

第244期
営業中間報告書
2018年4月1日～
2018年9月30日

16 SMILES report

じゅうろくスマイルズレポート

お客さまとともに
地域の元気を創造する

Regional Co-Creation



CMキャラクター
伊藤 鮎美

TOPICS

東海東京フィナンシャル・ホールディングスとの 包括的業務提携

当行は東海東京フィナンシャル・ホールディングスと本年3月に包括的業務提携を結びました。現在、その提携の第一弾となる共同出資の証券会社の設立に向けた準備を進めており、2019年度中に開業を予定しています。

両社の強みを活かし、銀行と証券だけでなく次世代の金融グループとして、お客さまのニーズに合わせて多様で良質な商品・サービスを提供できるよう、共同出資の証券会社に続く第二、第三の取組みも検討しています。



Contents

TOP MESSAGE

第14次中期経営計画

SDGsへの取組み

海外ビジネスサポート

— 十六銀行のCSR —

地域社会のために
地球環境のために

-業績ハイライト

-地域の皆さまのお取引状況
-店舗ネットワーク
-ATMネットワーク

-各種サービスに関する

お問い合わせ先
-株式についてのご案内

TOP MESSAGE

私たちは、「エンゲージメント1st」の取組みを一層強化し、「お客さまから必要とされ、お客さまとともに成長する金融グループ」を目指して常にチャレンジしてまいります。

平素より十六銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。ここに、当行の営業の概況や2018年9月期決算の状況を皆さまにご理解いただくため、ミニディスクロージャー誌を発行いたしました。地域金融機関を取り巻く環境をみますと、他業態を含めた競争の熾烈化に加え、低金利環境の長期化など厳しい経営環境が続いております。また、地域経済は人口減少に伴う経済規模の縮小や企業の後継者不足、人手不足などの課題を抱えております。こうした状況を背景として、地域金融機関には、お客さまの成長をサポートすることにより、持続可能な地域社会の実現に寄与していくことが強く求められております。かかる課題に対処するため、当行は2017年4月より、「第14次中期経営計画」All For Your Smile ころこにひびくサービスを~2nd Stage~を開始しており、「お客さまから必要とされ、お客さまとともに成長する金融グループ」を目指し、「エンゲージメント1st」を行動基軸として、お客さまおよび地域経済の成長への貢

献と、地域を支えるための安定性・永続性のある収益構造が好循環するビジネスモデルへの変革をはかっております。こうした転換期をチャンスと捉え、常にチャレンジしていきたいと考えております。お取引先さまや地域経済の成長・発展に資する金融サービスを提供していくという方針は変えることなく、お客さまと共通の価値を創造していくことで、将来にわたりお客さまから頼りにしていただける銀行であり続けるよう、一層の企業価値の向上に邁進してまいります。皆さまにおかれましては、今後とも引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

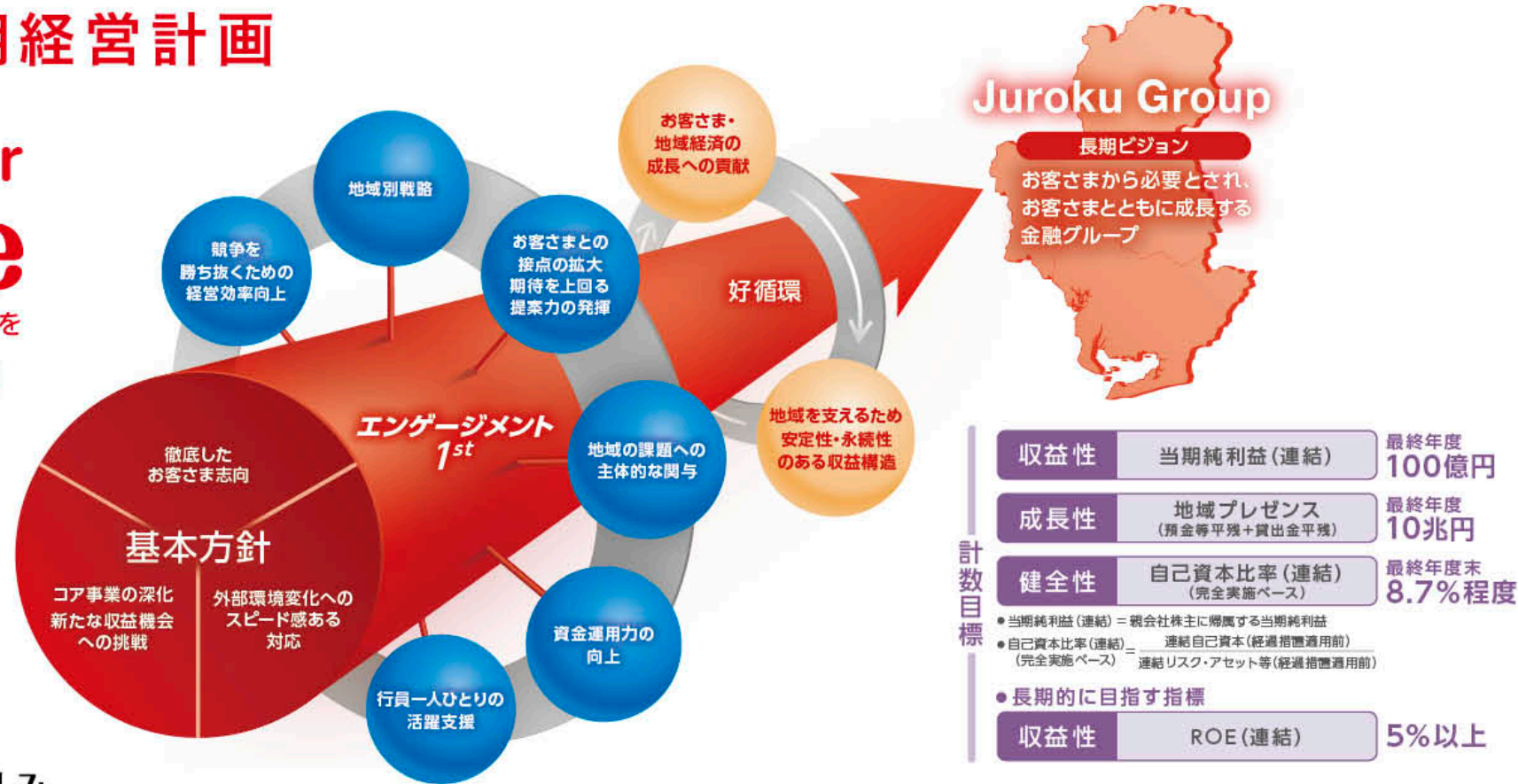


取締役頭取 村瀬幸雄

2018年12月

第14次中期経営計画

All For Your Smile
ころこにひびくサービスを
2nd Stage



SDGsへの取組み

SDGsに向けた取組みが世界規模で広がるなか、当行は、2018年8月に加盟した内閣府設立の「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」からの情報収集および官民連携の促進をはかり、SDGsを活用することで、これまで取り組んできた地方創生に資する活動をより深化させて、皆さまとともに持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。



SDGsとは「Sustainable (持続可能な) Development (開発) Goals (目標)」の略称です。2015年9月の国連サミットで採択され、17の目標・169のターゲットから構成されています。世界規模による活動が拡大するなか、近時は、国内においてもSDGsへの取組みを行う企業が急速に増加しており、2030年までにこれらの目標を達成するため、企業の参画・貢献が期待されています。

Table with 2 columns: 基本方針 (Basic Policy) and 経営方針 (Management Policy). It lists the bank's mission, vision, and strategic focus on customer engagement and regional contribution.

Table with 2 columns: 当行の概要 (Bank Overview) and 営業拠点数 (Number of Business Locations). It provides details on the bank's founding, capital, and the number of branches and ATMs across Japan.

Table with 2 columns: 十六銀行グループのご紹介 (Introduction to the Group) and 十六ビジネスサービス (十六 Business Services). It lists various services offered by the bank's subsidiaries, such as research, credit cards, and leasing.

海外ビジネスサポート

ハノイ駐在員事務所 開設記念レセプションの開催&絵本の寄贈

2018年3月、地方銀行で初めて駐在員事務所を開設し業務を開始したハノイ市で、2018年7月、開設記念レセプションを開催しました。

レセプションには、駐ベトナム日本国特命全権大使や、当行のベトナムでの業務提携先であるハナム省、ベトナム計画投資省外国投資庁、ベトナム投資開発銀行(BIDV)の関係者をはじめ、お取引先さまや現地法人の代表者さま約300名にご出席いただき、盛会裏に開催することができました。

レセプションでは、岐阜の観光名所や名産品、中部地区のものづくりを紹介するVTRを上映したほか、会場内で飛騨牛や岐阜県産の地酒を提供するなど、ベトナムで岐阜県や愛知県をアピールする機会にもなりました。

また、同日、ベトナムの非政府組織(NGO)団体に、日本の絵本1,000冊を寄贈しました。寄贈した絵本は、現地の幼稚園や小学校、コミュニティ施設等に配布され、子どもたちの教育支援に活用いただいています。当行では、4駐在員事務所と15の海外提携金融機関による海外ネットワークを活用して、お取引先の海外ビジネスサポートを行うとともに、東海地方の様々な情報をアジアやアセアン地域へ積極的に配信するなど、両地域の国際交流への架け橋となる活動も行っています。



香港「Food Expo 2018」への出展支援

2018年8月、香港貿易発展局の主催による「Food Expo 2018」が香港で開催され、岐阜県産業経済振興センターと共同で参加企業の出展支援を実施しました。出展企業の募集や事前説明会の開催、出展ブースの確保、出展料の半額補助、出展企業の商品PRパンフレットの調製・配布、通訳者の手配などにより、出展企業さまの海外販路開拓を支援しました。

また、産学連携協定を結ぶ愛知大学の国際ビジネスセンターと連携し、中国語に堪能な学生による出展企業サポートも行いました。「地方創成を担う人材の育成に関する協定書」を結んでいる岐阜県立岐阜商業高等学校の生徒が運営する(株)GIFUSHOも昨年に引き続き出展。会場内の特設ステージでは、愛知大学の学生と(株)GIFUSHOの生徒が共同で、岐阜県の名産品である鮎、飛騨牛、柿などについてPRを行いました。



「じゅうろく アジア最新事情 報告会 2018~駐在員レポート~」の開催

2018年10月、岐阜商工会議所においてアジア最新事情報告会を開催し、上海駐在員事務所長、ハノイ駐在員事務所長より中国、ベトナムにおける最新トピックスや動向などについてレポートを行いました。また、日本貿易振興機構(JETRO)岐阜貿易情報センターや国際協力機構(JICA)中部の担当者を交え、取引先企業さまから実際に寄せられた海外ビジネスに関する相談事項について、Q&A形式でパネルディスカッションも行いました。報告会の中では、海外販路開拓の成功事例が紹介されるなど、官民が連携した海外ビジネスサポートが紹介されました。

今回の報告会には海外ビジネスに取り組む取引先企業さまを中心に約130名にご参加いただき、地元企業におけるアジアへのビジネス展開に対する高い関心が伺えました。今後も定期的な報告会を開催し、取引先企業さまの海外ビジネス展開に有益な情報の提供に努めていきます。



「長良川流域 十六地酒めぐり」の取組み ～六ツ星観光プロジェクト・バスツアーの開催～

2018年9月、六ツ星観光プロジェクトで連携する福井銀行と連携し、「ぎふ長良川地酒めぐりバスツアー」を開催しました。
当行では2018年6月から岐阜県長良川流域の交流人口・域内消費額の拡大を目的とした観光キャンペーン「長良川流域 十六地酒めぐり」を実施しており、今般、福井銀行がお取引先さまを対象に企画したツアー客を招き、「長良川流域 十六地酒めぐり」に参加している酒蔵や当行のお取引先さま等を訪ねるバスツアーを開催したものです。
本ツアーは、福井銀行のお取引先さまである福井鉄道が主催し、目的地でのコーディネートは当行と観光振興に関する連携協定を締結するNPO法人ORGANが行いました。



今回の取組みは、岐阜、福井、両県の地方銀行がそれぞれの地域事業者と協力し、広域で連携して新たな観光ツアーを造成した、全国的にも珍しい取組みになりました。
当行は、今後も地域の事業者さまとともに観光振興に取り組むことで、地方創生を推進します。

法人営業部
地域開発グループ
足立



観光担当者として、地域の魅力を発信する施策の企画や、他部署と連携した地域活性化に繋がる活動に携わっています。これからも、銀行での観光振興業務に関するPR活動を実施するとともに、観光事業者支援に繋がる取組みを頑張っていきます。



「長良川おんぱく2018」にて 当行主催プログラムを開催

2018年10月、「長良川おんぱく2018」にて、当行主催のプログラムを開催しました。

法人営業部の観光担当者が案内役となり、近年観光スポットとして注目されつつある「川原町」を散策するもので、参加者の方々はアンティーク着物を身に纏い、普段とは違う気分を味わいながらまちあるきを楽しみました。まちあるき後のカフェでの座談会では、銀行での観光振興業務の取組みや、観光産業の特徴についてお話をしました。プログラムを通して、岐阜の隠れた観光資源や、当行が観光産業振興に取り組む意義を知っていただく機会となりました。



Regional Co-Creation

お客さまとともに
地域の元気を創造する

地域商材の発掘や創業支援など幅広い分野から地方創生に貢献していくとともに、次代のニーズを見据えた機能サービスの拡充、女性活躍に向けた取組みも推進。
お客さまの成長をサポートする「信頼できる、頼れる銀行」を目指して、十六銀行はこれからも着実に歩み続けてまいります。

新設店「山之手支店」の紹介

2018年3月、豊田市内2店舗目の支店としてオープンした山之手支店は、クイックカウンターの導入により行員の現金タッチレス化を実現し、業務効率化をはかりました。それによって、営業時間延長や日曜日営業が可能となり、末守支店長以下、行員一同、お客さまとの接点を増やし、資産運用や住宅ローンなど、ワンストップでご相談いただける店舗運営に邁進しています。



山之手支店
末守支店長



山之手支店は、新しいスタイルの店舗です。「相談は、山之手支店で」と思ってもらえるよう、お客さまの想いにしっかり耳を傾けることを常に心がけています。「暮らしの充実」に資する情報発信にも努め、地域の皆さまとの繋がりを大切に、行員一同頑張っています。



～地方創生への取組み～

「ONSEN・ガストロノミー・ツーリズム」四者連携協定の締結

2018年4月、当行および十六総合研究所は、株式会社ANA総合研究所(本社:東京、代表取締役社長 岡田 晃 氏)、一般社団法人ONSEN・ガストロノミー・ツーリズム推進機構(事務局:東京都、理事長 見並 陽一 氏)と、ガストロノミー・ツーリズムに関する連携協定を締結しました。

本協定は、ガストロノミー・ツーリズムの手法を用いて、四者の知見と資源を有効に活用し協働の取組みを推進することにより、当地域に根ざした温泉、食などの地域資源を最大限に活用することで、観光振興および地域を活性化させることを目的としています。

地方創生の重要度が高まるなか、本協定の締結により、互いのノウハウを持ち合っ当地域の魅力を国内外へ情報発信して当地域への誘客をはかるとともに、観光振興による地域活性化、地方創生に資する取組みを積極的に推進していきます。



「清流の国ぎふ 食と農の商談会2018」の開催

2018年8月、岐阜県と当行は、岐阜県産業経済振興センターの協力のもと、食品関連事業者さまの販路拡大支援をテーマとした「清流の国ぎふ 食と農の商談会2018」を開催しました。

当日は、15のバイヤー事業者さまおよび28のサプライヤー事業者さまに参加いただき、75の商談を実施しました。

商談会の開催前には、サプライヤー事業者さまの商談時におけるプレゼンテーション力の向上をはかるため、事前セミナー・ワークショップを開催しました。

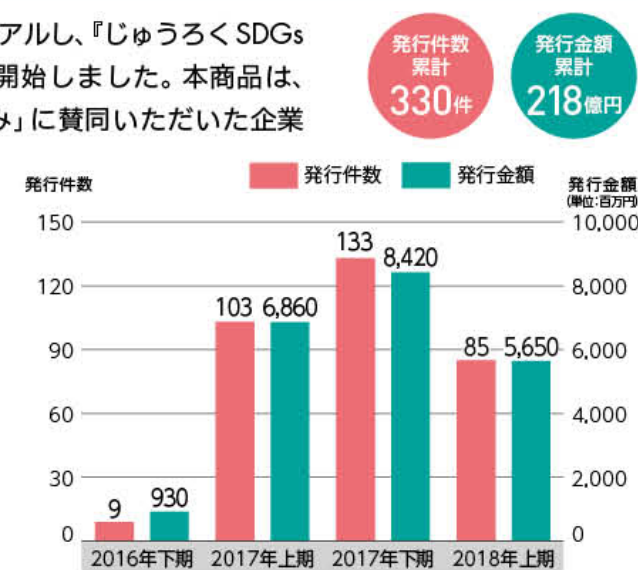
商談会の設定だけでなく、希望される事業者さまに対しては、販売促進や商品性向上等に関する支援を継続して行っています。



じゅうろくSDGs私募債 「つながるころ」の取扱い開始

2018年11月に、CSR私募債をリニューアルし、「じゅうろくSDGs 私募債「つながるころ」」の取扱いを開始しました。本商品は、「SDGsの趣旨」と「SDGs私募債の取組み」に賛同いただいた企業さまが私募債を発行することで、SDGsに資する学校や病院・団体等へ物品や金員の寄贈・寄付が行われ、お客さまの資金調達とSDGsに対する活動を同時に支援する仕組みとなっています。

じゅうろくSDGs私募債「つながるころ」の取扱いを通じて、発行企業さまとともに持続可能な地域社会づくりに努めています。



次世代を担う若い力を応援します!

当行では、2017年度内定式より、社会人としてのスタートを半年後に控える学生の不安を取り除くことや、歓迎の意味を込めて、常務役員全員が内定式に出席するとともに、頭取が内定者一人ひとりと握手を交わしています。

入行後は、2017年度より地銀初の取組みである3ヶ月間の新入行員研修を通じて、多様化する銀行業務に対応できる人材の育成を行っています。

当行は、これから先10年後、20年後の未来を担う貴重な人材を大切に、これまで以上に安心して成長できる環境を整備していきます。



内定式での頭取との握手



新入行員全体写真



生まれ育った地元の発展に貢献できるよう頑張ります!

スマートフォン決済アプリ「JUROKU PayB」

「JUROKU PayB」(じゅうろくペイビー)は、当行に口座をお持ちのお客さまがスマートフォンでアプリを起動し、PayB加盟店が発行する払込票のバーコードをスキャンするだけで、いつでも、どこでも、かんたんに料金を支払うことができるスマートフォン決済アプリです。2018年10月時点で、岐阜市をはじめとする岐阜県下13市町の税金や公共料金、通販といったさまざまな料金を支払うことができます。今後も、利便性の向上に繋がる新サービスを展開していきます。



じゅうろくJCBデビット(キャッシュレス化推進)

2018年4月、じゅうろくJCBデビットの取扱いを開始しました。じゅうろくJCBデビットは、国内外のお店やネットショッピングでの決済でご利用いただけるカードで、口座から即時引落しされるのが特徴です。

当行では、地域の皆さまにもご協力いただきながらじゅうろくJCBデビットのPRを行い、幅広いお客さまにご利用いただくことで、地域のキャッシュレス化に対応していきます。



岐阜スワeps ホーム開幕戦でのPR



「長良川流域 十六地酒めぐり」でのPR

地域社会のために

卓球部の活躍

～地域の皆さまに愛されるチーム作りを目指して～

当行卓球部は1980年創部以来、皆さまの温かいご支援のもと地道な努力を重ね、日本卓球リーグ実業団連盟に加盟し、女子1部チームとして活躍しています。

2018年6月に開催された「前期日本卓球リーグ」で6年ぶり4回目の優勝、2018年9月に開催された「全日本社会人卓球選手権大会」で松澤茉莉奈選手と高橋真梨子選手がダブルスで3位入賞するなど好成績を収めました。競技活動と併せて、地域主催の卓球教室などに積極的に参加し、卓球競技の普及・レベル向上にも努めています。



公益財団法人十六地域振興財団による地域貢献活動

十六地域振興財団は、地域社会への貢献を目的として設立され、地域における産業振興、社会生活環境の整備、文化・スポーツ・国際交流など、様々な活動に助成しています。2017年度は35件、743万円の助成を行いました。

また、返還不要の奨学金支給事業も行っており、2018年度は10名の奨学生を採用しました。



「クララザールじゅうろく音楽堂」の活動

「クララザールじゅうろく音楽堂」は2018年11月に開館3周年を迎えました。この3年間で14回の企画コンサートを開催して、地域の皆さまに様々な音楽をお届けするとともに、貸ホールも100回を超えるご利用をいただきました。

～岐阜から世界へ～ 集まれ未来のピアニストたち



2018年8月、岐阜市在住で日本を代表するピアニスト関本昌平氏門下の若手ピアニスト5名(小5～高1)を招聘し、親子の皆さんを対象とした演奏会を開催しました。自分と同年代のピアニストの演奏に、ピアノを学んでいる小中学生の皆さんが熱心に聞き入りました。

【クララザールじゅうろく音楽堂3周年記念 城 宏憲 テノールリサイタル】

岐阜県出身で日本で最も注目を集めている若手テノールの一人である城宏憲氏を招聘し、演奏会を開催しました。「真近でテノール歌手の歌が聞こえる」というホールの特性を活かした演奏会で、著名なオペラのアリアの数々に、聴衆は酔いれました。



これからも芸術・文化をとおして、地域の皆さまのご期待にお応えしていきます。

「夏休み親子特別企画」 「じゅうろくキッズフェスタ!」の開催

2018年7月に、当行の粟野研修所にて「夏休み親子特別企画」
「じゅうろくキッズフェスタ!」を開催しました。9回目となる今回は、抽選で50組をご招待しました。実際に営業店で使用している端末機を使用して「通帳作成模擬体験」を行ったほか、「お金に関するクイズ」や「1億円を持ち上げる」という体験を通じて、お金の大切さや銀行の役割について楽しく学んでいただき、夏休みの親子の思い出作りをお手伝いしました。



通帳作成模擬体験

お金に関するクイズ

「第11回 じゅうろくカップU-11 岐阜県サッカー大会」の開催

2018年4月、粟野グランド・サッカー場にて当行が後援する「第11回 じゅうろくカップU-11 岐阜県サッカー大会」を開催しました。好天のもと、岐阜県内各地区の予選を勝ち抜いた8チーム(岐阜地区は3チーム、中濃地区2チーム、西濃地区・東濃地区・飛騨地区は各1チーム)により、白熱した試合が繰り広げられました。



また、2018年6月に行われたFC岐阜のホームゲーム「十六銀行サンクスマッチ」の試合開始前に優勝・準優勝の2チームの表彰式を行いました。

～スポーツ振興による地域活性化への取り組み～ 地域のスポーツ大会や地元スポーツチームへの協賛・参加を通じた 活力ある地域づくりへの取り組み

当行は、スポーツを通じた地域活性化に積極的に取り組んでいます。2018年4月、「第8回高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン」に、約100人の当行行員がランナーとして出場。また、当行行員およびその家族約1,200人が、沿道から声援を送り大会を盛り上げました。

当行は、県内で開催されるマラソン大会にボランティアなどで積極的に協力しています。

また、地元プロスポーツチームを応援し、地域の活性化につなぐことを目的として、2018年6月、サッカーJ2のFC岐阜ホームゲームにおいて「十六銀行サンクスマッチ」を開催。各種イベントを通じ大いに盛り上げました。同年8月、岐阜県初のプロバスケットボールチーム「岐阜スーパース」のスポンサーとしてチームを応援。「十六銀行 presents 岐阜スーパース2018-19プレシーズンマッチ」を開催しました。

2018年6月には、国内初開催となる「第18回アジアジュニア陸上競技選手権大会」が岐阜県で行われ、当行は大会を盛り上げるのと同時に、(株)GIFUSHO(県立岐阜商業高等学校)の生徒と物品販売を行いました。

当行は今後も、スポーツの持つ力を活用した交流人口の拡大を目指し、スポーツによる活力ある地域づくりに貢献していきます。

【スポーツ振興への主な取り組み一覧】

| 県内のマラソン大会 | | |
|------------|-------|---------------------------------------|
| 2018年 | 4月 | 高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン |
| | 5月 | 中津川リレーマラソン |
| | 6月 | 飛騨高山ウルトラマラソン |
| | 9月 | ぎふ清流リレーマラソン |
| | 11月 | いびがわマラソン・ぎふ清流リレーマラソン in 花フェスタ |
| 県内スポーツイベント | | |
| 6月 | 23日 | F C岐阜十六銀行サンクスマッチ |
| 6月 | 9・10日 | 第18回アジアジュニア陸上競技選手権大会 |
| 8月 | 13日 | 十六銀行 presents 岐阜スーパース2018-19プレシーズンマッチ |
| 9月 | 29日 | 岐阜レクリエーションフェスティバル |
| 10月 | 21日 | 第10回ぎふ清流都市対抗駅伝競走大会 |



地球環境のために

～行政との協働による森林づくり～ 「じゅうろくの森“みたけ”」森林づくり活動

2017年9月、御嵩町、岐阜県との協働で森林づくりの活動に取り組むことで一致し、岐阜県および御嵩町と、「じゅうろくの森“みたけ”」森林づくりの協定を締結し、同年11月より森林整備活動を開始しています。2018年5月には、新入行員を含む120名で、環境モデル都市の御嵩町の取組を学ぶとともに、森林活動を実施しました。当行は、今後も豊かな自然を残し、社会貢献活動の一環として、持続可能な社会の実現に貢献していきます。



●森林づくり協定の概要

| 締結日 | 2017年9月27日(水) |
|------|---------------------------------------|
| 場所 | 御嵩町中切地内池(御嵩町有林) |
| 面積 | 6.71ヘクタール |
| 森の名前 | じゅうろくの森“みたけ” |
| 協定期間 | 2017年9月27日～2023年3月31日 |
| 活動内容 | 森林整備(植栽、下刈り、間伐など)、遊歩道整備、環境学習(自然観察会等)等 |

「環境保全活動」の取組み

当行では、各本店が主体となり、様々なボランティアの清掃活動に参加しています。2018年4月～9月においては、岐阜県および愛知県内の様々な地区で開催される清掃活動に積極的に参加し、地域住民の皆さまと協力して心豊かな住みやすい地域社会づくりに取り組んでいます。

今後とも地域の皆さまと密に関わり、より多くのお客さまの笑顔を増やしていけるよう、環境保全活動に継続して取り組んでいきます。



長良川を美しくしよう運動

土岐川堤防の清掃活動

岡崎花火大会翌日の清掃活動

業績ハイライト

2018年9月期の決算

経常利益は、経費の減少により実質業務純益が増加したことなどから、前年同期比10億円増加の72億円となりました。中間純利益は、前年同期比6億円増加の52億円となりました。

| 業務粗利益・経費 | | 実質業務純益 | | 経常利益・中間純利益 | |
|----------|-----|---------|---------|------------|-------|
| 業務粗利益 | 経費 | (単位:億円) | (単位:億円) | 経常利益 | 中間純利益 |
| '16.9 | 344 | '16.9 | 84 | '16.9 | 86 |
| '17.9 | 259 | '17.9 | 33 | '17.9 | 62 |
| '18.9 | 285 | '18.9 | 59 | '18.9 | 72 |
| '16.9 | 287 | | | | 46 |
| '17.9 | 252 | | | | 52 |
| '18.9 | 227 | | | | |

貸出金の状況

2018年9月末の貸出金残高は、住宅ローンの増加を主因に、前年同期比1,537億円増加の4兆3,279億円となりました。住宅ローンを含む消費者ローン残高は、前年同期比1,321億円増加の1兆7,680億円となりました。

| 貸出金残高 | | 消費者ローン残高 | |
|---------|---------|----------|---------|
| (単位:億円) | (単位:億円) | (単位:億円) | (単位:億円) |
| '16.9 | 39,661 | '16.9 | 15,102 |
| '17.9 | 41,742 | '17.9 | 16,359 |
| '18.9 | 43,279 | '18.9 | 17,680 |

有価証券の評価損益

2018年9月末の有価証券評価損益は+750億円となりました。

| 有価証券の評価損益 | | 格付け | |
|-----------|-----|-----|-----|
| 株式 | 債券 | AAA | AA |
| '16.9 | 794 | 810 | 16 |
| '17.9 | 21 | 43 | 22 |
| '18.9 | △65 | 19 | 84 |
| 合計 | 750 | 873 | 123 |

預金等の状況

2018年9月末の預金等残高は、個人預金の増加を主因に、前年同期比818億円増加の5兆6,038億円となりました。個人預り資産残高は、個人預金および個人年金保険等の増加を主因に、前年同期比954億円増加の4兆4,891億円となりました。

| 預金等残高 | | 個人預り資産残高 | |
|---------|---------|---------------------|---------|
| (単位:億円) | (単位:億円) | (預金等+投資信託+公共年金+保険等) | (単位:億円) |
| '16.9 | 54,379 | '16.9 | 42,818 |
| '17.9 | 55,220 | '17.9 | 43,937 |
| '18.9 | 56,038 | '18.9 | 44,891 |

格付け

当行は、日本格付研究所(JCR)から「A」格付けを取得しています。

| | | | | |
|-----|----|----|-----|----|
| AAA | AA | A+ | A | A- |
| BBB | BB | B | CCC | CC |
| C | D | | | |

不良債権の状況

「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律(金融再生法)」に基づく開示債権は、668億円となりました。また、不良債権比率は1.52%となりました。

| 不良債権比率 | |
|-------------------|-------|
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 危険債権 |
| 0.34% | 1.11% |
| | 0.07% |
| 要管理債権 | |
| 合計 1.52% | |

正常債権 98.48%

連結自己資本比率

2018年9月末の連結自己資本比率は9.13%と、国内基準の4%を十分に回っています。

| 連結自己資本比率 | |
|----------|----------|
| 連結自己資本 | 連結自己資本比率 |
| '16.9 | 10.35 |
| '17.9 | 9.68 |
| '18.9 | 9.13 |



地域の皆さまと ともに

地域の皆さまとのお取引状況

十六銀行は、岐阜県・愛知県を主要な地盤とする地域金融機関として、地域経済の活性化に積極的に取り組み、豊かで住みよい地域社会の実現に貢献したいと考えています。(2018年9月30日現在)

地域の皆さまへの貸出の状況

■ 岐阜・愛知県内での貸出金残高割合 (岐阜・愛知県内での貸出金残高/貸出金残高)

岐阜・愛知県内での
貸出金残高 3兆8,272億円 貸出金残高 4兆3,279億円



■ 岐阜・愛知県内での貸出先数割合 (岐阜・愛知県内での貸出先数/貸出先数)

岐阜・愛知県内での
貸出先数 162,393先 貸出先数 163,319先



貸出金残高に占める岐阜・愛知県内での貸出金残高割合88.4%、貸出先数に占める岐阜・愛知県内での貸出先数割合は99.4%です。今後も引き続き、地域経済の発展に貢献できる金融機関を目指します。

中小企業等に対する貸出の状況

■ 中小企業等貸出金残高割合 (中小企業等貸出金残高/貸出金残高)

中小企業等
貸出金残高 3兆3,000億円 貸出金残高 4兆3,279億円



地域の皆さまからのお預入の状況

■ 岐阜・愛知県内での預金等残高割合 (岐阜・愛知県内での預金等残高/預金等残高)

岐阜・愛知県内での
預金等残高 5兆5,659億円 預金等残高 5兆6,038億円



2018年9月30日時点での預金等残高5兆6,038億円のうち、岐阜・愛知県内での預金等残高は5兆5,659億円で、99.3%を占めています。

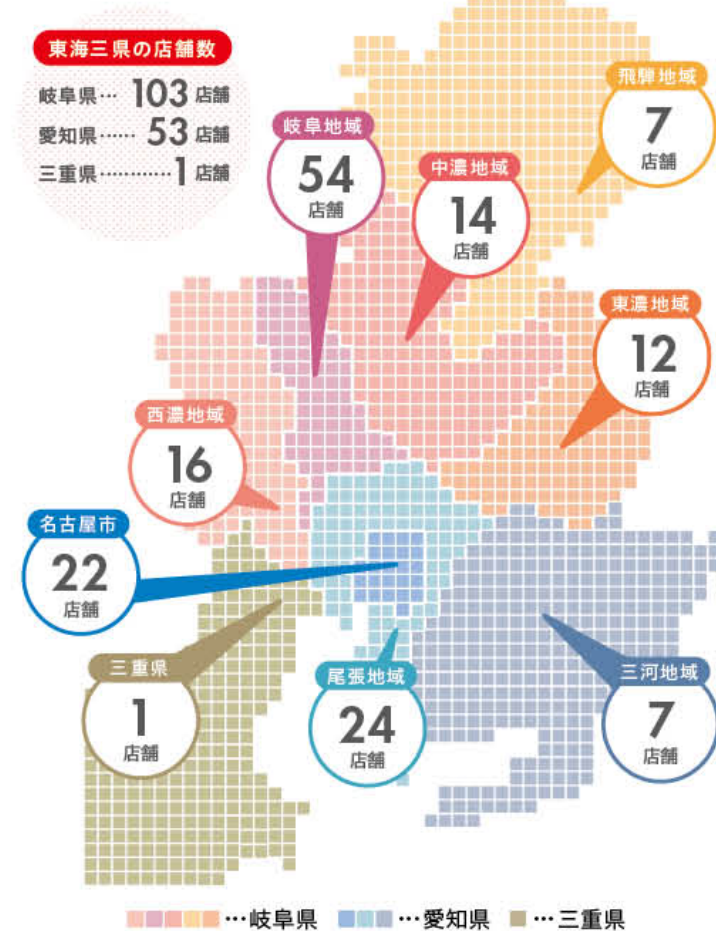
※預金等には譲渡性預金を含みます。



いつも「身近」に ますます「便利」に

十六銀行の店舗ネットワーク

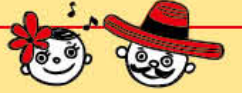
当行は、岐阜県・愛知県を中心に国内162店舗と海外駐在員事務所を有し、お客さまの利便性向上のために、広域な店舗ネットワークを展開しています。(2018年9月30日現在)



その他の地域

- 東京支店 ● 大阪支店 ● 仮想店舗(3店舗) ● 上海駐在員事務所
- シンガポール駐在員事務所 ● バンコク駐在員事務所 ● ハノイ駐在員事務所

株式についてのご案内



株式事務のご案内

決算日

毎年3月31日に決算を行います。

定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

配当金

期末配当は、毎年3月31日を基準日として、定時株主総会終了後、ご指定の方法によりお支払いいたします。中間配当については、毎年9月30日を基準日として、同様の方法によりお支払いいたします。

基準日

定時株主総会については毎年3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

公告方法

電子公告といたします。

インターネットホームページ
<https://www.juroku.co.jp/>

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞および岐阜市において発行する岐阜新聞に掲載して行います。

株式事務取扱場所

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社

お問い合わせ先・郵便物送付先
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
電話：0120-232-711 (通話料無料)

株式に関するお手続きの窓口について

- 住所変更、配当金受取方法の指定、単元未満株式の買増・買取、その他各種お手続き
 - 特別口座に記録された株主さま
特別口座の口座管理機関である上記三菱UFJ信託銀行
 - 証券会社等の口座に株式をお持ちの株主さま
口座を開設されている証券会社等
- 未受領の配当金のお支払い
株主名簿管理人である上記三菱UFJ信託銀行本店

株式の状況 (2018年9月30日現在)

資本金

36,839,102,011円

発行済株式の総数

37,924,134株

株主数

18,333名

1単元(100株)に満たない 株式をお持ちの株主さまへ

「単元未満株式の買増請求制度」と「単元未満株式の買取請求制度」のいずれかをご利用いただけます。

「買増請求」「買取請求」に伴う手数料は無料としています。(ただし、証券会社でのお手続きの場合には、別途手数料が必要となる場合があります。詳しくは、お取引の証券会社にご確認ください。)

● いずれも口座を開設されている証券会社等(特別口座に記録された株式については三菱UFJ信託銀行)において、お受けしております。

● 買増請求につきましては、毎年3月31日および9月30日のそれぞれ10営業日前から当該日までの期間は受付を停止いたします。

(注) 2017年10月1日より、単元株式数は100株となりました。



いつでもお得&どこでも便利

ATMネットワーク

お客さまの「いつでもどこでもATMを使いたい」の声をかたちに。いつでもどこでも使えるATMネットワークが広がりました。これからもお客さまの声を大切に、ATMの利便性向上に努めていきます。

365日いつでも どこでも使えるATM

十六銀行のATMはもちろん、セブン銀行、net、ローソン銀行、イオン銀行のATMをご利用いただけます。

主なサービス内容
お引出し/お振込み/お預入れ/残高照会

※セブン銀行・イーネット・ローソン銀行のATMではお振込みをご利用いただけません。
※イオン銀行のATMではお預入れをご利用いただけません。
※手数料などの詳細につきましては、当行ホームページをご参照ください。

日本中どこからでもお取引! ゆうちょ銀行のATM

全国のゆうちょ銀行のATMをご利用いただけます。

サービス内容
お引出し/お預入れ/残高照会

※手数料などの詳細につきましては、当行ホームページ等をご参照ください。

お近くの金融機関でお取引! 無料提携金融機関のATM

下記の無料提携金融機関のATMなら、平日時間内はご利用手数料無料(他行利用手数料無料)でご利用いただけます。

三菱UFJ銀行・名古屋銀行・愛知銀行・百五銀行・中京銀行・岐阜信用金庫・大垣西濃信用金庫・高山信用金庫・東濃信用金庫・関信用金庫・八幡信用金庫・岐阜商工信用組合・飛騨信用組合・益田信用組合・岐阜県下JA

サービス内容
お引出し/お振込み/お預入れ/残高照会

※三菱UFJ銀行のATMでお振込みの場合は、他行利用手数料が必要となります。
※お預入れは名古屋銀行・愛知銀行・百五銀行のATMでご利用いただけます。

お振込みの場合は、別途所定の振込手数料が必要となります。

●キャッシュカードサービス等に関するご連絡先

| 内容 | 電話番号 | 受付時間 |
|---|---|----------|
| <ご利用停止の受付> ・キャッシュカード・通帳・証書・届出印の紛失、盗難時 ・インターネットバンキングの不正使用時 | 0120-69-5416※ 海外からのご利用等、フリーダイヤルがご利用いただけずの場合は、058-266-2678(通話料有料) | 24時間365日 |
| <キャッシュカードサービスのご案内> ・サービス時間 ・ご利用手数料 ・ご利用可能なATM | | |

●各種お問い合わせ先

| 内容 | 電話番号 | 受付時間 |
|----------------------------------|-------------------------|---|
| ①商品・サービス・キャンペーン | 0120-50-8616※ | ① 月曜日～金曜日……………9:00～19:00 土曜日・日曜日……………9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く) |
| ②ローン・年金・Jダイレクト(Jダイレクトヘルプデスク) | | ②③ 月曜日～金曜日……………9:00～17:00 ④⑥ (祝日および12/31～1/3を除く) |
| ③中小企業のお客さまのご返済 | | ⑤ 月曜日～金曜日……………9:00～17:00 土曜日・日曜日・祝日……………10:00～17:00 (12/31～1/3の年末年始および年末年始に接する土・日を除く) |
| ④Biz-Jダイレクト・EBサービス・じゅうろくでんさいサービス | 0120-126-016※ | |
| ⑤資産運用・金融商品仲介 | 0120-438-016※ | |
| ⑥当行へのご意見・ご要望「お客さま相談室」 | 058-265-2111(代表)(通話料有料) | |

●指定紛争解決機関

| | |
|---------------------------|---|
| 銀行に関するご相談・ご照会・ご意見・苦情の受付窓口 | [当行が契約している銀行法上の指定紛争解決機関] 一般社団法人全国銀行協会 連絡先: 全国銀行協会相談室 電話番号: 0570-017109 または 03-5252-3772 (通話料有料) 受付時間: 月曜日～金曜日…9:00～17:00(祝日および銀行の休業日を除く) |
|---------------------------|---|

※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。



発行: 株式会社 十六銀行 経営企画部ブランド戦略室
岐阜市神田町8丁目26 TEL(058)265-2111(代)
2018年12月発行

